



週刊 衆議院 安全保障委員長

まこと
おにき誠チエコ下院副議長
懇談

チエコ共和国のパルトシェク下院副議長一行が来日され、衆議院安全保障委員会を表敬訪問、懇談の機会を得ました。「プラハの春」を経験したチエコは、自由や人権の大切さにたいへん敏感です。権威主義国によって不安定化するアジアの安全保障環境にも強い関心を示されました。チエコは戦略三文書の中にも連携を深める国として明記されました。チエコ側からも日本に対し、チエコ及びNATOとの更なる連携強化を呼びかけられました。離れていても互いに強く結ぶことで侵略行為を抑止するのです。

安全保障委員会
参考人質疑

衆議院安全保障委員会において、防衛装備基盤強化法の参考人質疑が行われました。元統合幕僚長の折木良一さんや元防衛装備庁長官の深山延暉さん、同志社大学名誉教授の村山裕三さん、拓殖大学教授の佐藤内午さんにお越しいただき、防衛産業の課題や支援策について意見陳述いただきました。

4人の参考人から10分ずつ意見開陳いただいた後、6人の質問者から20分ずつ質疑が行われました。2時間40分、実に充実した審議ができたと思います。日本の防衛産業の現状や課題、今後いかにして持続可能な防衛産業を作っていくかについてご興味のある方は、衆議院のホームページの衆議院インターネット審議中継から動画をご覧ください。

25日の安全保障委員会は
こちらから↓防衛財源確保法
連合審査会

防衛財源確保法について、衆議院財務金融委員会と安全保障委員会による連合審査会が開催されました。予算委員会に使われる部屋で財務大臣や防衛大臣の答弁を指名したので、予算委員長になったかのような緊張感でした。台湾からの邦人保護といった機微な質問もあり、一時審議がストップするなど、緊迫した議論が繰り広げられました。

防衛財源確保法や防衛装備基盤強化法など、防衛に関する重要法案の審議もいよいよ大詰めを迎えてます。歴史的転換点にある日本の防衛力強化を、全力でやり遂げたいと思います。



全法案が可決されました

私が議事運営を任されている衆議院安全保障委員会で、27日に防衛装備基盤強化法が可決されました。これにより当委員会が担当する全ての法案が委員会を通過しました。後は衆議院の本会議を経て参議院に送付されることとなります。

今国会において安全保障委員会は最も困難な委員会になるのでは?と言われていました。防衛戦略三文書の改定、防衛予算の増額とその財源、防衛装備の基盤強化、イギリス・オーストラリアとの防衛協力円滑化、ほんとにたくさんの論点がありました。与野党の対立が激化すれば、採決時には委員長席はプラカードに囲まれ、掴み合いになることだってあります。挙げ句の果てには不信任案が提出されることだってあります。

しかし本日無事に全法案が委員会可決され、ホッしております。与野党どちらにも偏ることのないフェアな運営を心がけたつもりです。終始真摯な審議をしてくれた与野党の理事はじめ委員各位に心から感謝申し上げます。



安全保障委員会 第13委員室



おにき誠 後援会事務所

〒810-0014
福岡市中央区平尾2-3-15-2F
Tel.092-707-1972

おにき誠 公式
ホームページFacebook
ページTwitter 公式
アカウント

おにき誠 プロフィール

- 昭和47年10月 福岡市生まれ
- 田島小学校（城南区）卒
- 当仁中学校（中央区）卒
- ラ・サール高校卒 ● 九州大学法学部卒

平成 7年～14年 西日本銀行（西日本シティ銀行）
平成15年～24年 福岡県議会議員（3期10年）
平成24年 12月 衆議院議員に初当選
平成27年 10月 環境大臣政務官 就任
令和 3年 10月 防衛副大臣 就任
衆議院議員再選（4期目）
令和 4年 10月 衆議院 安全保障委員長 就任